機密性1

資料2

令和6年10月15日
令和6年度第2回愛知支部評議会

令和7年度　愛知支部事業計画策定に向けた意見聴取について

全国健康保険協会 愛知支部
協会けんぽ

愛知支部の状況と課題

1．医療費の状況

◎年齢構成が若く1人当たり医療費が低いが、15歳以下の1人当たり医療費が高い。

◎一人当たり医療費の伸びが全国平均の伸びより高い。

◎呼吸器系疾患の1人当たり入院外医療費が全国平均を上回る。

◎時間外受診の加入者1人あたり算定回数が全国の中で高い。

■1人当たり医療費（年齢調整前）： 9位　194,355円（201,858円）
■1人当たり医療費（年齢調整後）：23位　201,235円（201,858円）
■時間外受診：初診全国3番目・再診全国3位
※（ ）は全国平均

※出典：Tableau支部基本情報
Tableau診療種別疾病分類別医療費分析

2．健診・特定保健指導の実施状況

◎生活習慣病予防健診実施率が低く、事業者健診の実施割合が高い。

◎特定健診実施率が低い。

◎特定保健指導実施率が低い。

■生活習慣病予防健診実施率： 44位 51.7%（57.7%）
■事業者健診データ取得率： 5位　12.4%　（7.1%）
■特定健診実施率：被保険者 42位 64.2%　（64.8%）　被扶養者 24位 28.3%（28.3%）
■保健指導実施率：被保険者 35位 18.2%　（18.2%）　被扶養者 35位 14.5%（15.6%）

※出典：スコアリングレポート

3．健診・問診結果の状況

◎メタボリスク予備群該当者の割合が全国平均より高い。

◎健診受診者（男性）の5割以上が血圧リスク保有者。

◎健診受診者（男性）の約5割が腹囲リスク保有者。

◎運動習慣の改善が推奨される加入者が約7割。

◎食事習慣の改善が推奨される加入者が約3割。

◎睡眠休息の改善が推奨される加入者が約4割。

◎生活習慣の改善意識が低い。

■腹囲リスク該当者割合：男性 17位 49.8%（50.7%）女性 19位 15.3%（16.1%）
■代謝リスク該当者割合：男性 8位 19.5%（21.3%） 女性 8位　8.8%　（9.9%）
■血圧リスク該当者割合：男性 8位 52.3%　（55.5%）女性 9位 35.7%　（38.3%）
■脂質リスク該当者割合：男性 10位 35.0%（36.6%）女性 10位 19.4%（20.7%）
■メタボリックリスク該当者割合: 男性 10位 22.4%（24.1%）女性 14位 6.0%（6.5%）
メタボリック予備群該当者割合：全国17位 13.1%（15.9%）メタボリックリスク該当者割合：全国33位 15.9%（15.9%）
■運動習慣要改善者の割合：男性 32位 67.0%（64.9%） 女性 20位 73.1%（72.1%）
■食事習慣要改善者の割合：男性 32位 34.5%　（35.1%）女性 22位 27.9%（28.9%）
■睡眠休息状況：男性 39位 39.1%（37.5%）女性 29位 43.4%（43.2%）
■間食頻度「毎日」の者の割合：男性 37位 14.7%（13.7%）女性 31位 32.1%（30.6%）
■生活習慣「1：改善意志なし」者の割合：男性 40位 35.0%（31.9%）女性 42位 27.2%（23.5%）

※出典：スコアリングレポート／Zスコア／Tableau健診実施結果状況

愛知支部の第３期データヘルス計画（令和6年度～令和11年度）

健診受診率の向上	特定保健指導の推進	コラボヘルスの推進	ヘルスリテラシーの向上	重症化予防の推進

健康課題を踏まえた検査値の改善等の目標（６年後に達成する目標）

【優先的に取り組む目標】

■腹囲リスク該当者割合を男性45.0%以下、女性14.0%以下にする。

【優先的に取り組む目標の参考値】

・代謝リスク該当者割合男性を17.1%以下、女性7.5%以下にする。
・血圧リスク該当者割合を男性50.0%以下、女性33.0%以下にする。
・脂質リスク該当者割合を男性34.5%以下、女性18.0%以下にする。

対策を進めるべき重大な疾患（10年以上経過後に達するゴール）

メタボリックシンドロームに起因する疾患を予防する。

（メタボリック予備群の該当者割合を全国平均以下にする。）

※令和４年度の全国平均12.6%（愛知支部12.9%）

課題に対する主な取組み

1．医療費適正化に向けた主な取組み

■「上手な医療のかかり方」の広報

① 協会けんぽの広報媒体を活用した広報（通年） 主なターゲット：事業所担当者

・協会けんぽからのお知らせ（送付対象：約15万事業所）メールマガジン（送付対象：メルマガ登録者約2万2千人）、健康保険委員だより（送付対象：健康保険委員約2万人）を活用し年間を通して定期的に広報を行う。

② 新聞広告を活用した広報（令和６年10月） 主なターゲット：40～60代

・愛知県全体で50.4%のシェアを占める中日新聞での広告。40～60代の購読層が多く、協会けんぽの加入者数が多い年齢層と一致。これから医療費が高くなる世代に向けて広報を行う。

③ バナー広告とランディングページを用いた広報（令和６年11月～令和７年１月） 主なターゲット：子育て世代

・愛知支部の「0～19歳」の外来医療費が全国平均より高い。また、時間外受診や紹介状なしでの大病院受診も全国平均と比べて受診頻度が多い傾向にあることから、SNS活用率の高い子育て世代を中心にWeb広告を行う。

④「PTA名古屋」を活用した広報（令和７年２月） 主なターゲット：名古屋市内の加入者（主に被扶養者）

・名古屋市内の小中学生がいる家庭に配付され、子育てをする家庭向けに身近な話題を掲載している広報媒体。直接広報を行う機会が少ない被扶養者への広報媒体として情報提供を行う。

■スイッチOTC医薬品の案内の送付

・愛知支部加入者の医療費のうち、呼吸器系疾患が全国平均を上回り、そのなかでもアレルギー疾患における医療費は、愛知支部全体の21%を占めているため、花粉症にかかる医療費に着目。花粉症で医療機関の受診履歴がある方に市販薬を選択肢の一つとして活用いただくよう案内通知を送付。通知を受け取った方から薬局等に相談があった場合の相談対応について、愛知県薬剤師会に協力を依頼した。

5年度											6年度										
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
										通知										通知			

※予定

【5年度】令和6年2月22日　18,000人に通知
【6年度】令和6年12月　14,000人に通知（予定）※併せて5年度の効果検証を行う

令和7年度の事業の方向性

■「上手な医療のかかり方(かかりつけ医を持つこと、いきなり大病院へ受診することや時間外・はしご受診の問題点」や「ジェネリック医薬品の使用推進」について、協会けんぽの広報媒体の他、様々な媒体（※）を活用して継続的に広報を行う。

※広報媒体は選択肢が多く（新聞・ラジオCM・Web・SNS・交通広告・デジタルサイネージ、広報誌、会報誌 等）これまでの実績や広報したいターゲットを意識し有効な手段を選択。

■「スイッチOTC医薬品通知事業」の効果検証や「セルフメディケーションの推進」に係る広報の実施。

課題に対する主な取組み

２．健診実施率の向上に向けた取組み

※GIS（地理情報システム）：　位置に関する様々な情報を持ったデータを加工・管理したり、地図の作成や高度な分析などを行うシステム技術の総称。（国土交通省ホームページから引用）

■令和６年度の生活習慣病予防健診にかかる取組み

①未受診事業所（未受診者）へGIS※を用いた効果的・効率的な勧奨による生活習慣病予防健診受診促進の実施

②県内広域において集団健診を開催し、未受診事業所（未受診者）へ受診勧奨を実施

■令和６年度の事業者健診データ取得にかかる取組み

①外部委託業者のスケジュールの管理、定期的な勧奨データの提供から健診データ早期提出の促進

②重点事業所・健診機関へ健診データ提供の交渉・取得促進

③関係団体（労働局・愛知県）との連携による健診データ取得促進

■令和６年度の特定健診にかかる実施取組み

①集団健診における自治体とのがん検診の同時実施の推進

②集団健診（＋ミニドック）による魅力的な健診内容の推進（ミニドック＝生活習慣病健診－特定健診）

③集団健診のDM通知に対して、予約・実施状況から通知内容の改善、見直しの実施

令和7年度の事業の方向性

■生活習慣病予防健診実施率向上に向けた取組み

・未受診事業所（未受診者）に向けた効果的・効率的な勧奨による受診率向上に向けた取組みの実施

■事業者健診データ取得率向上に向けた取組み

・令和６年度勧奨結果のデータを活用した効果的・効率的な勧奨による取得率向上に向けた取組みの実施

・関係団体（労働局・愛知県）との連携による健診データ取得促進

■特定健診の実施率向上に向けた取組み

・自治体のがん検診と特定健診集団健診の同時実施に効果、拡大に向けた未実施自治体との交渉

・特定健診項目以外のオプション検査（骨粗しょう症検査・眼底検査等）の追加

課題に対する主な取組み

3．健診・問診結果の改善に向けた取組み

■道路貨物運送業における腹囲リスク保有割合改善の取り組み

愛知支部の腹囲リスク保有割合（ R4年度:男性51.5%/女性16.2%）に比べ道路貨物運送業は腹囲リスク保有割合が高く(R4年度:男性54.7%/女性17.4%）、生活習慣病予防健診受診率についても愛知支部平均（ R4年度: 50.4%）に比べて低い(R4年度:46.2%)ため、事業者健診データの取得(R4年度:14.4%)と合わせて受診率を65%まで向上させることを目指す。また受診率向上によって取得した健診結果をもとに特定保健指導につなげ、腹囲リスク保有割合の改善を図る。

■海部医療圏における該当者割合の改善の取り組み

海部医療圏の腹囲リスク該当者割合は男女ともに県平均より高く、男性は県内でワースト1位(52.1%)であり、海部医療圏内の積極的支援の該当者割合が高い（ R4年度:男性17.9%（支部平均17.0%）、女性3.5%（支部平均3.2%）が、特定保健指導を行う機関が少ないため(3機関)、特定保健指導実施機関の拡大を図り海部医療圏域内加入者の実施機会の拡大を図るとともに、特定保健指導実施率の(R4年度実績評価11.9%、支部平均14.5%)底上げを図る。
また、腹囲リスク該当者割合改善のために、海部医療圏内の特定保健指導未実施事業所へ勧奨するとともに、特定保健指導実施率向上を働きかける。海部医療圏における事業を成功させモデルケースとし他の医療圏に横展開する。

■２年以上医療機関への受診勧奨（二次）になっている者への受診勧奨(重症化予防)

二次勧奨対象者を長期に放置すると循環器疾患・糖尿病のリスクが高くなるとされており、特に血糖値が５年以上高い値のまま放置していると、糖尿病性腎症の対象になる可能性がある。このため、２年連続で二次勧奨対象者になっている者へ文書および電話で受診勧奨を行い、重症化を予防する。

※一次勧奨対象者のうち約70%が受診勧奨の初年度に受診しており、二次勧奨対象者のうち約50%が受診勧奨初年度に受診している。
一方で、受診勧奨２年目の受診率は30%となっており、二次勧奨２年目の受診率が大きく下落している。

◎受診勧奨要件

【一次勧奨対象者】
次のア～ウまでのいずれかの基準値に該当する者
ア　血圧
　収縮期血圧値160mmHg以上又は拡張期血圧値100mmHg以上
イ　血糖
　空腹時血糖値126mg/dl以上又はHbA1ｃ(NGSP値)6.5%以上
ウ　脂質
　LDLコレステロール値180mg/dl以上

【二次勧奨対象者】
一次勧奨者のうち、次のA又はBに該当する者
A　次のア又はイの基準値に該当する者
ア　血圧
　収縮期血圧値180mmHｇ以上又は拡張期血圧値110mmHg以上
イ　血糖
　空腹時血糖値160mg/dl以上又はHbA1ｃ（NGSP値)8.4%以上
B　一次勧奨におけるア～ウまでのうち、2つ以上の基準値に該当する者

令和7年度の事業の方向性

■道路貨物運送業における腹囲リスク保有割合改善の取り組み
愛知県トラック協会と協力して会員企業の事業者健診データ取得率向上を図り、健診受診率向上させる。取得した健診結果をもとに特定保健指導を実施し、腹囲リスク保有率等の改善に取り組む。

■海部医療圏における該当者割合の改善の取り組み
地域職域連携会議で築いた関係を活かし、自治体担当者や関係団体と連携しながら特定保健指導未実施事業所を訪問することで、実施率向上を図る。併せて、海部医療圏内の健診機関に対して健診当日の初回面談(特定保健指導)の実施を働きかけ,特定保健指導実施率を向上させることで、海部医療圏の腹囲リスク該当者割合を減少させる。

■ ２年以上医療機関への受診勧奨（二次）になっている者への受診勧奨
令和6年度と令和7年度、２年連続で二次勧奨対象者となった者のデータを分析し、文書および電話により受診を勧奨し、循環器疾患等の重症化を予防する。

課題に対する主な取組み

4. コラボヘルスにおける主な取組み

■健康宣言事業の普及促進及び健康宣言事業所のフォローアップ（通年）

① 自治体、関係団体、協定企業と連携（健康経営セミナーの開催等）や地元経済新聞を活用した広報により健康宣言事業の普及促進を図る。（通年）
② 自治体との共同事業（Wチャレンジ）を通じて、健康宣言事業所の取組み状況を共有し地域・職域における健康づくりの推進を図る。（通年）
③ 愛知県産業保健総合支援センターの協力のもと事業主、事業所担当者向け「メンタルヘルス対策動画」を作成しHPに公開。（令和6年9月）
④ ヘルスアップ通信簿や好事例集を活用して、健康宣言事業所における健康づくりの質の向上をサポートする。（令和7年1月に一括送付）

■メタボ予防・解消を目的とした健康づくりコンテンツの活用

① メタボ予防・解消動画の活用（令和6年５月～）
令和5年度に作成したメタボ予防動画（メタボ基礎知識篇、特定保健指導篇、食生活のひと工夫篇、女性のライフステージ篇）を令和６年５月よりコラボヘルスサイトにて掲載。
協会けんぽの広報誌、メルマガ等により広報しているが、視聴回数を増やすことを目的に健康保険委員向けに動画視聴案内のチラシを送付。**（※マイナ保険証の広報と併せて実施：令和６年11月）**

メタボ対策動画

② メタボ予防・啓発動画の作成（令和７年１月）
上記①の動画の視聴アンケートにおいて、やる気になることやモチベーション維持、取組みを継続することの難しさを挙げる声が複数見られた。

（動画の内容）
「誰もが気軽に始められる、継続できる、毎日できなくても大丈夫」といった励ましのメッセージや
身体の変化の実感が湧くような習慣づくりのコツ（定期的に体重を測る等）を盛り込む。

（視聴案内）
愛知支部において被保険者数が最も多く、メタボリスク保有率も高い「機械器具製造業」の事業所（約2,400社）に動画の視聴案内チラシを送付。（令和7年１月）

令和7年度の事業の方向性

- 自治体、関係団体、協定企業との連携強化や協会けんぽのサポートツール（ヘルスアップ通信簿、好事例集、健康宣言サポートＢＯＯＫ、健康づくり動画等）を活用して、健康宣言事業の普及促進及び健康宣言事業所のフォローアップに繋げる。
- メタボ予防・解消動画等、支部作成動画の視聴回数を伸ばすための広報の実施。
- メタボ該当者・予備群の割合が他の業態より高い。また、特定保健指導の対象者が多いが実施率が低いなどの健康課題がある「道路貨物運送業」及び「その他の運輸業」の事業所に対し、業界団体（トラック協会など）と協力して健康づくりの取組みへの働きかけを行う。（会報誌、ＨＰ等への保健事業の広報協力依頼、セミナーの開催等）

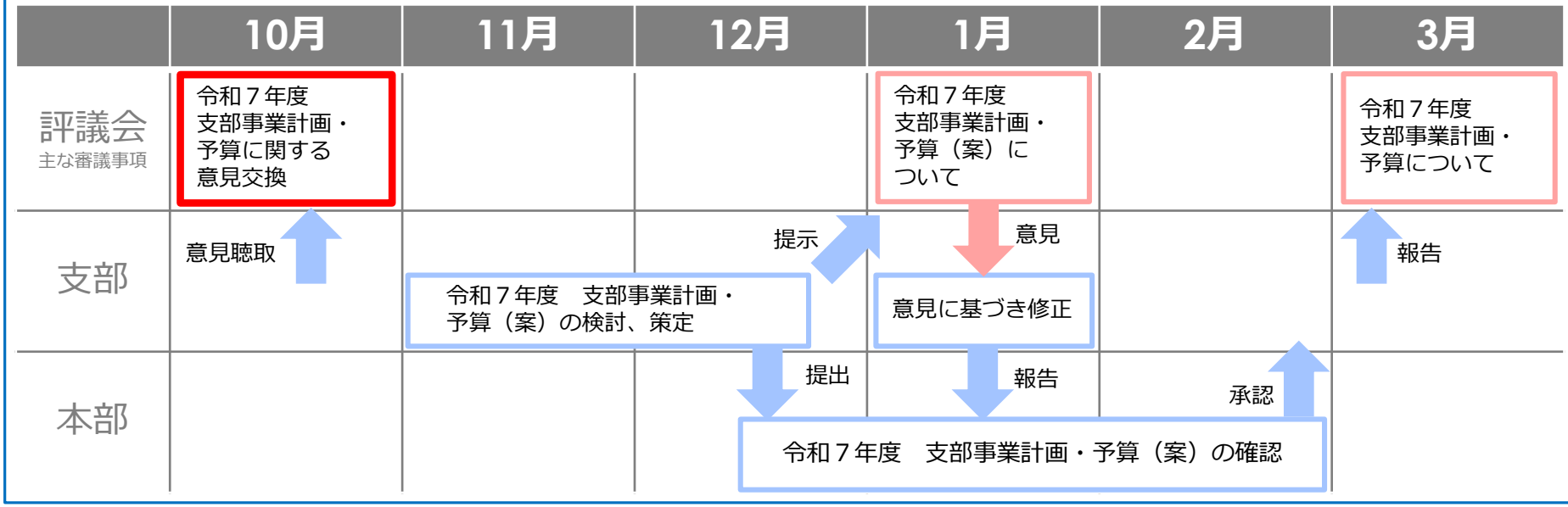
令和７年度　事業計画・予算の策定について

■データ（エビデンス）に基づく事業実施を行うべく、令和６年度に引き続き医療費情報や健診情報の分析を行い、令和７年度に向けた事業計画及び予算策定の準備を進めています。

■本日は、令和６年度の主な取組み及び令和７年度の事業の方向性をお示ししますので、評議員の皆様から以下の視点でご意見を伺いたく存じます。
①　これまで実施してきた事業の改善点及び継続に関する意見
②　新たな切り口のご提言

■なお、本日いただくご意見と今後協会けんぽ本部から示される予算額（予算枠）を踏まえ、愛知支部の令和７年度保険者機能強化に向けた事業計画及び予算案を策定し、あらためて次回１月の評議会においてご審議いただく予定としています。

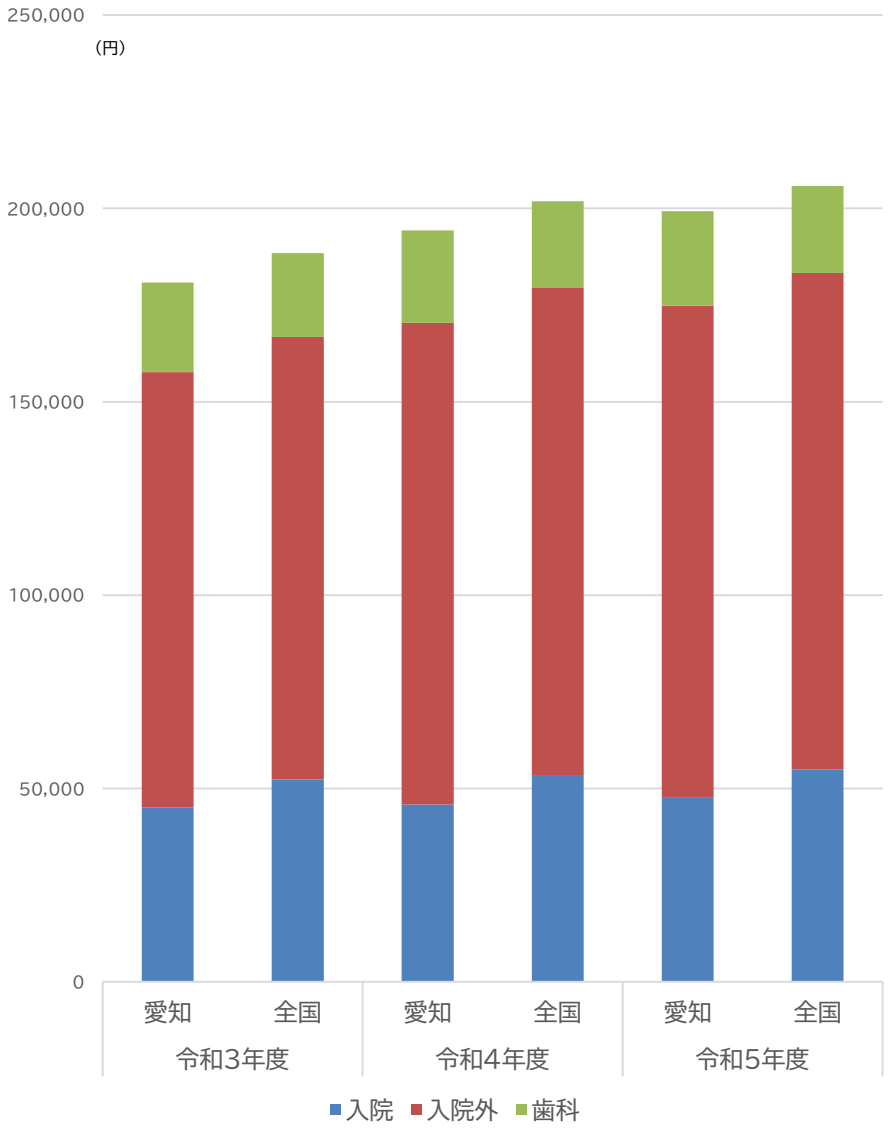
支部事業計画・予算策定のスケジュール



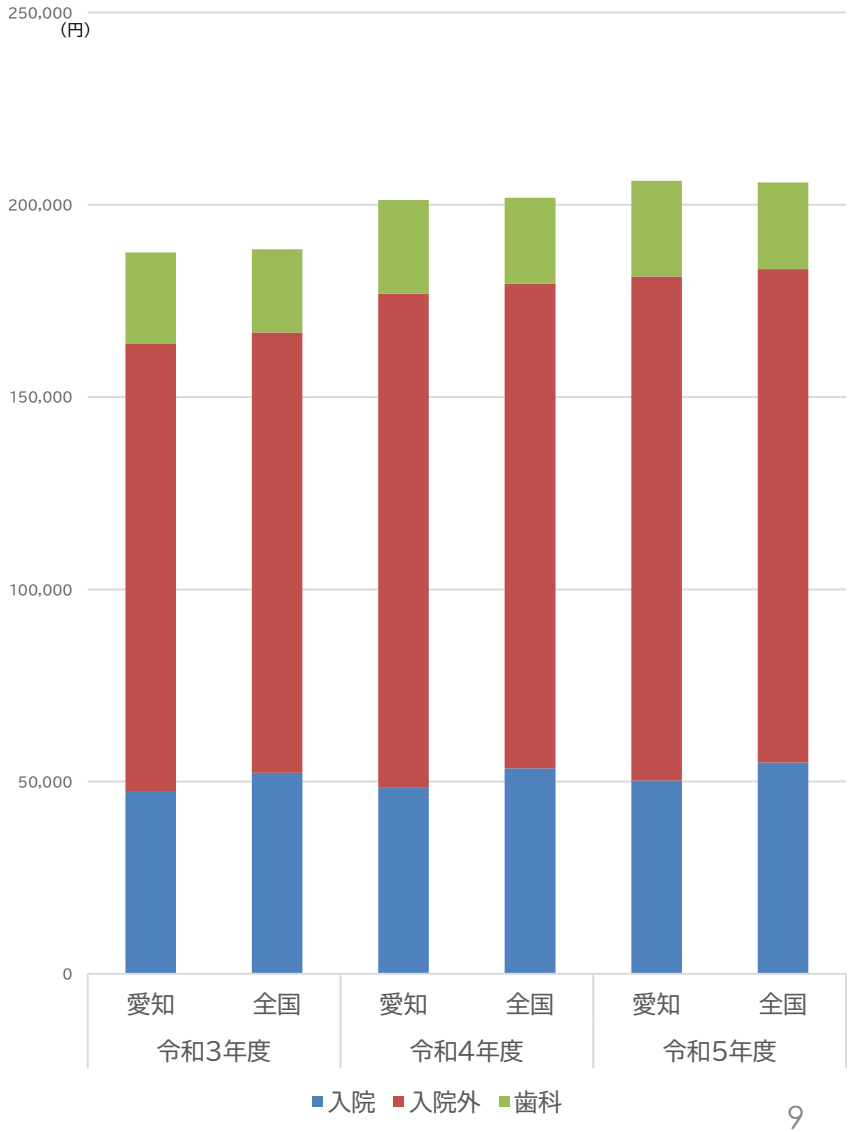
愛知支部の課題抽出･令和5年度分析データ集（参考）

分析データ（医療費）

年齢調整前　1人当たり医療費

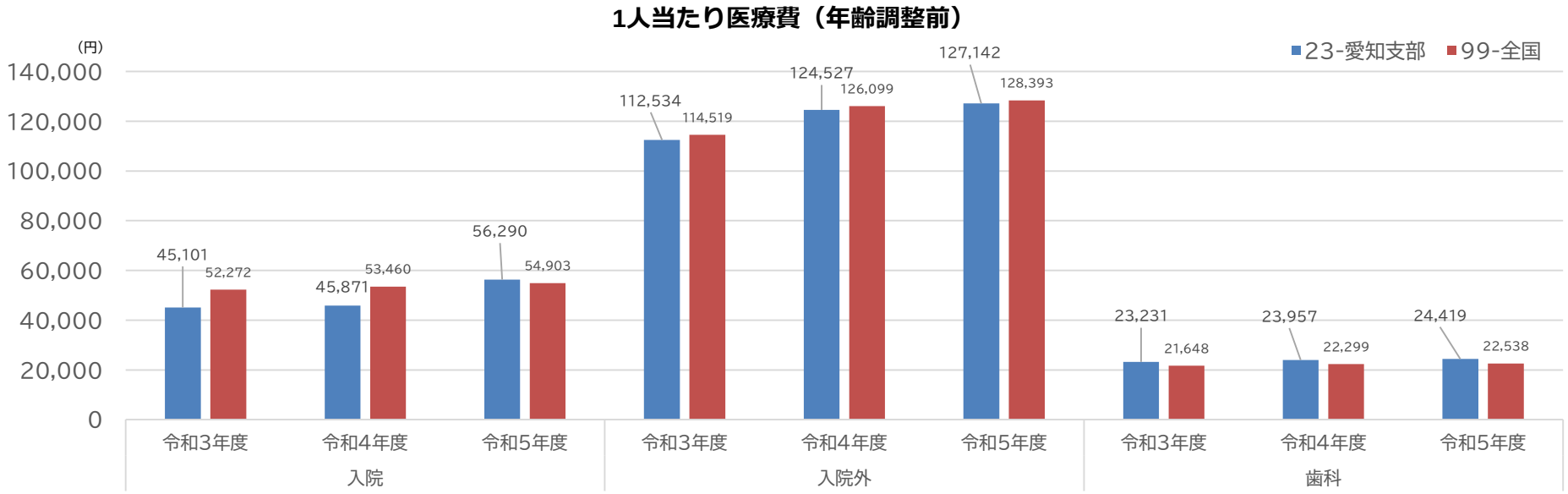


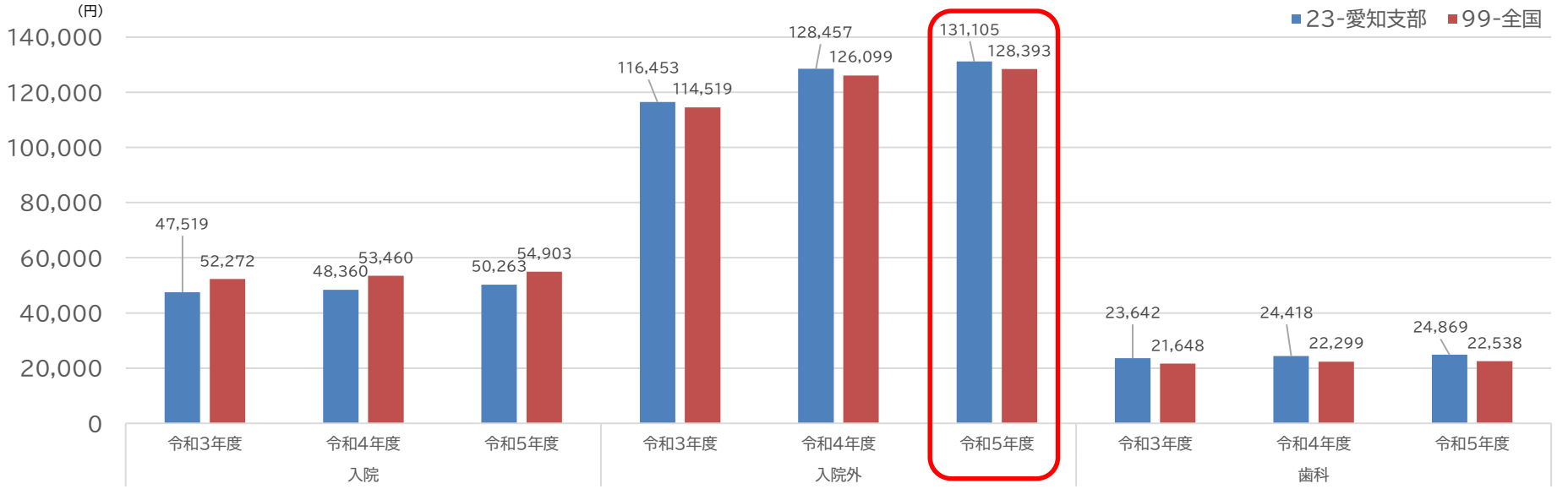
年齢調整後　1人当たり医療費



※出典：Tableau支部基本情報

分析データ（医療費）





※出典：Tableau支部基本情報

分析データ（医療費）

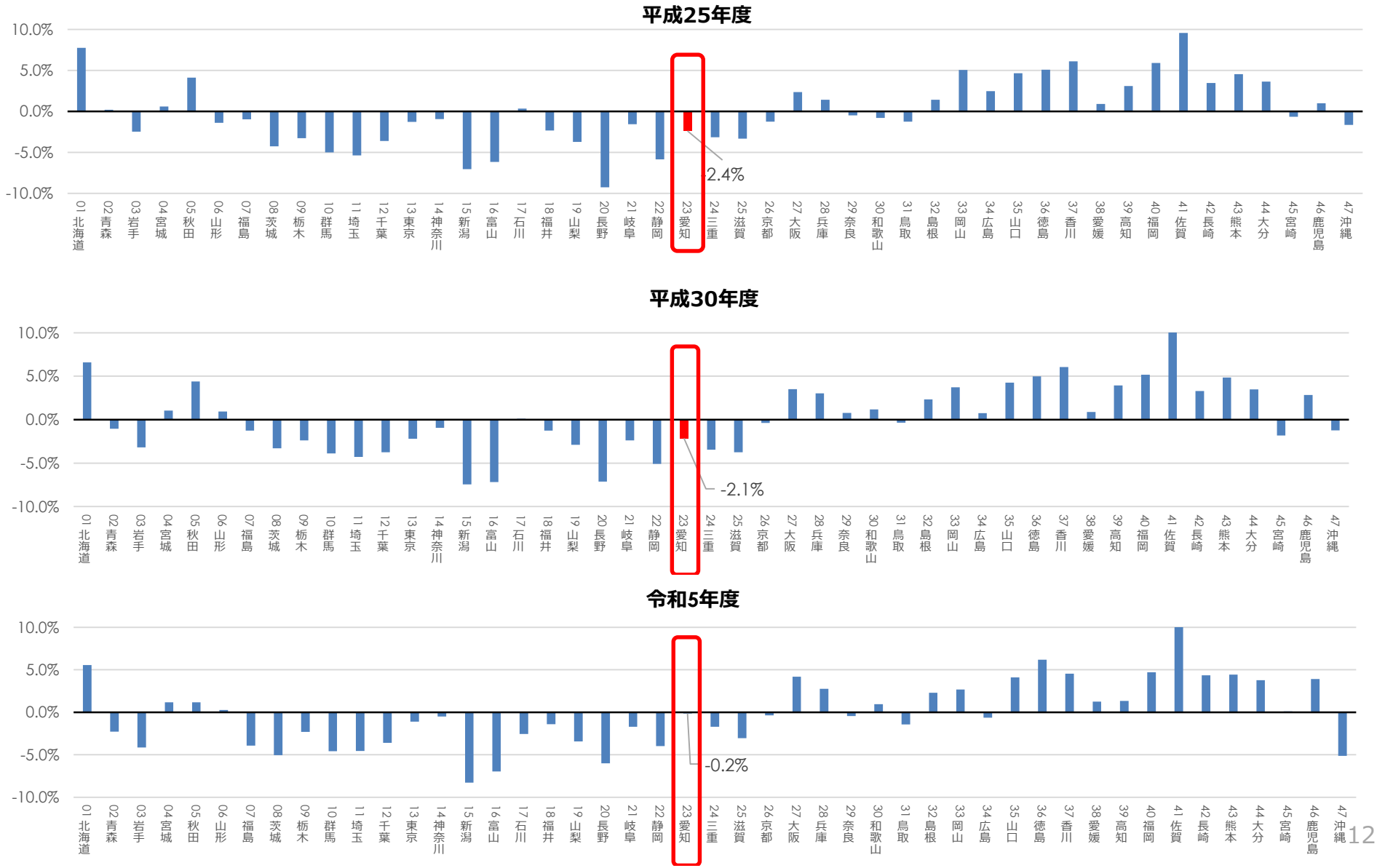
令和5年度　年齢階層別　1人当たり医療費

	0～4歳	5～9歳	10～14歳	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70歳以上
愛知	282,554	188,579	149,954	120,186	93,643	106,571	127,787	139,545	153,071	175,277	217,248	269,554	338,591	401,594	572,231
全国	265,278	162,716	131,636	113,156	92,840	109,972	130,850	142,215	153,521	175,629	215,508	269,564	339,463	427,330	607,976

※出典：Tableau適用情報と医療費情報を結び付けた指標の集計

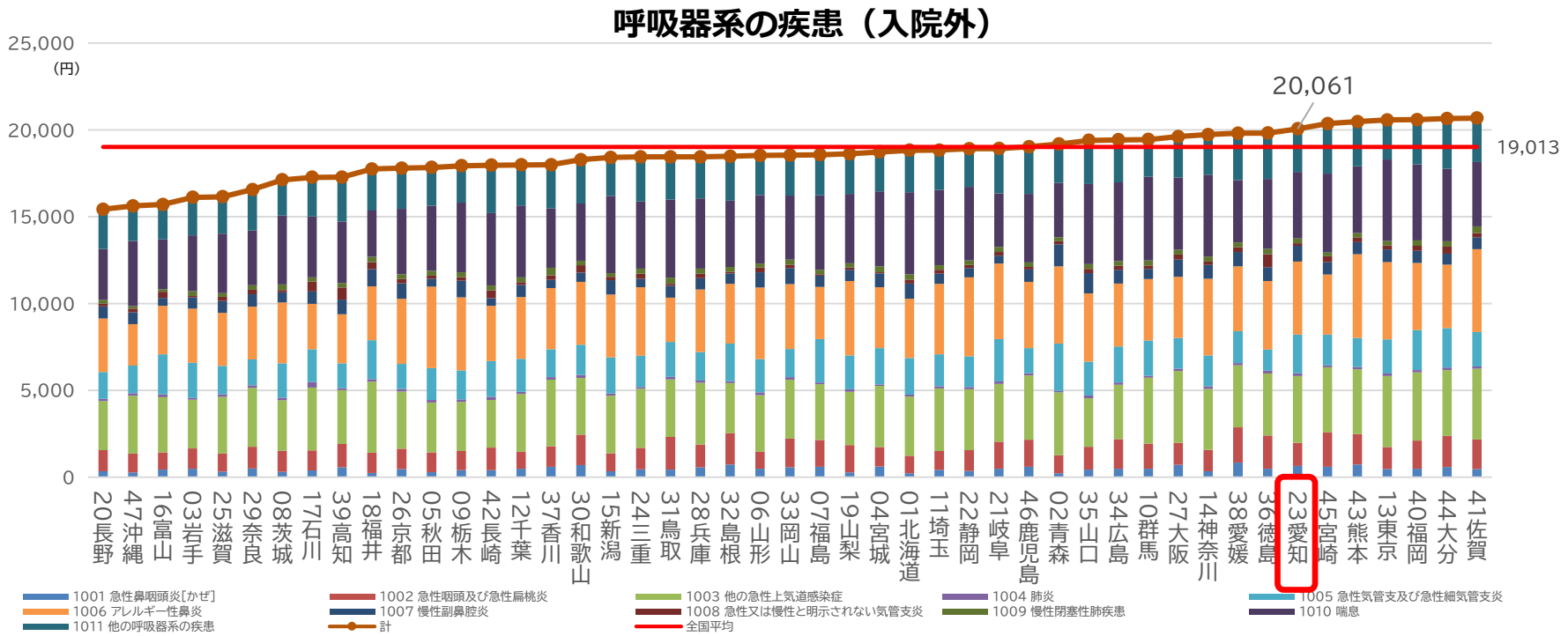
分析データ（医療費）

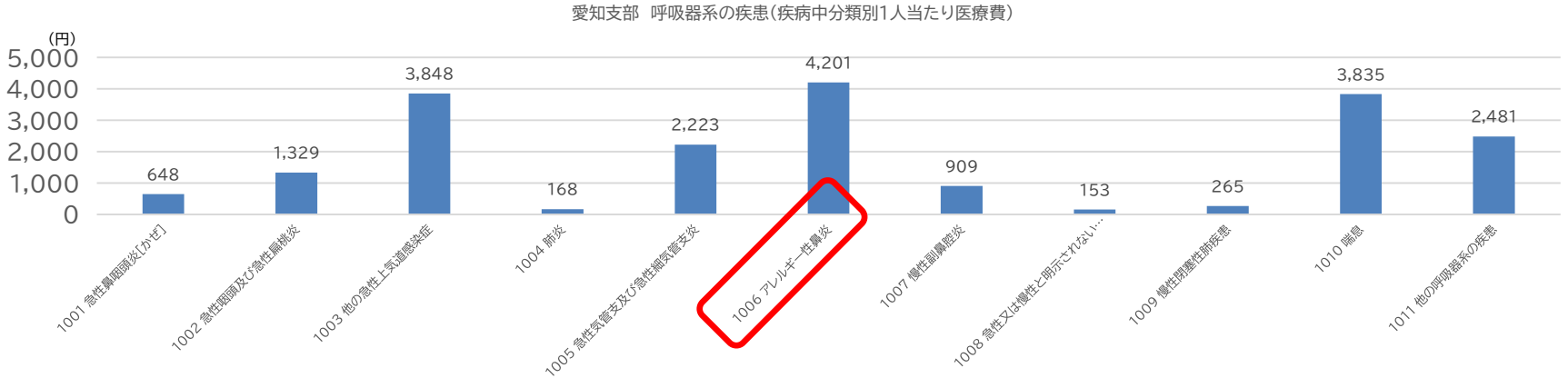
年齢調整後１人当たり医療費の全国平均からの乖離率



※出典：Tableau医療費分析支部間比較

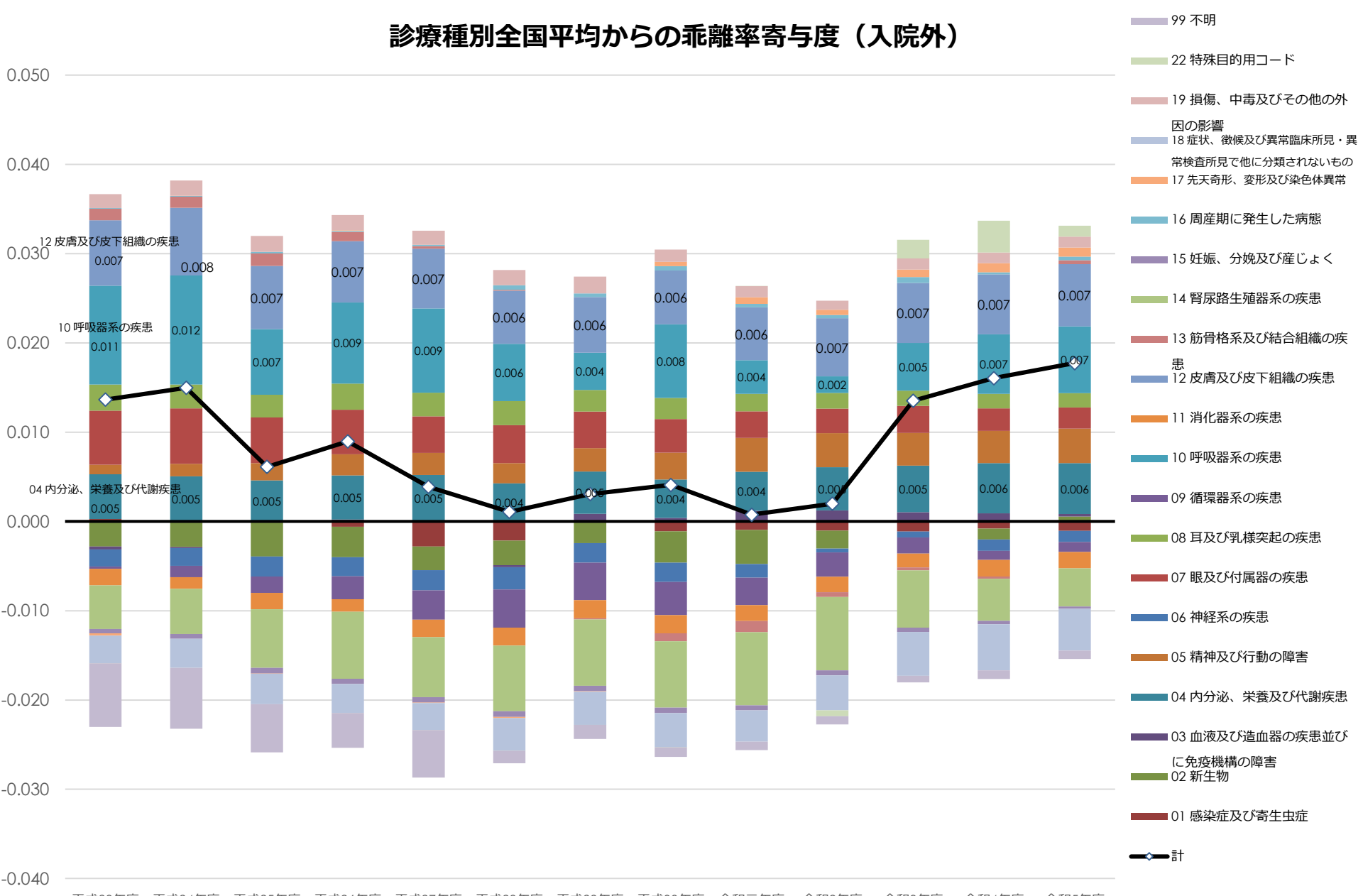
分析データ（医療費）





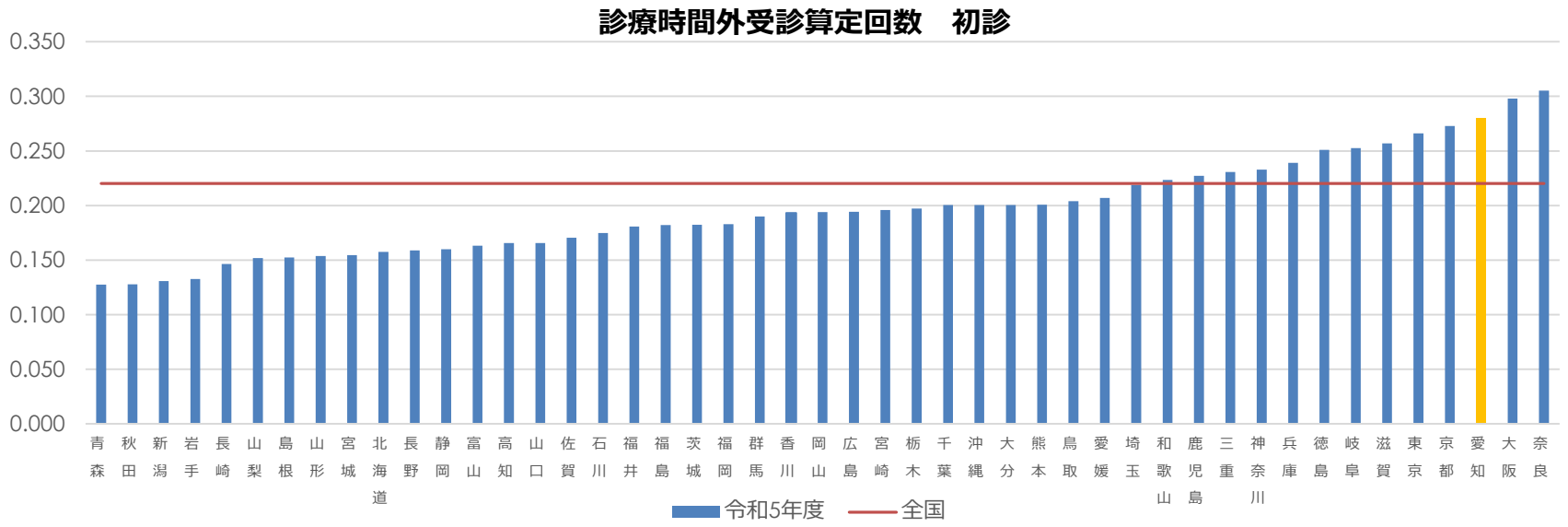
※出典：Tableau診療種別疾病中分類別医療費分析

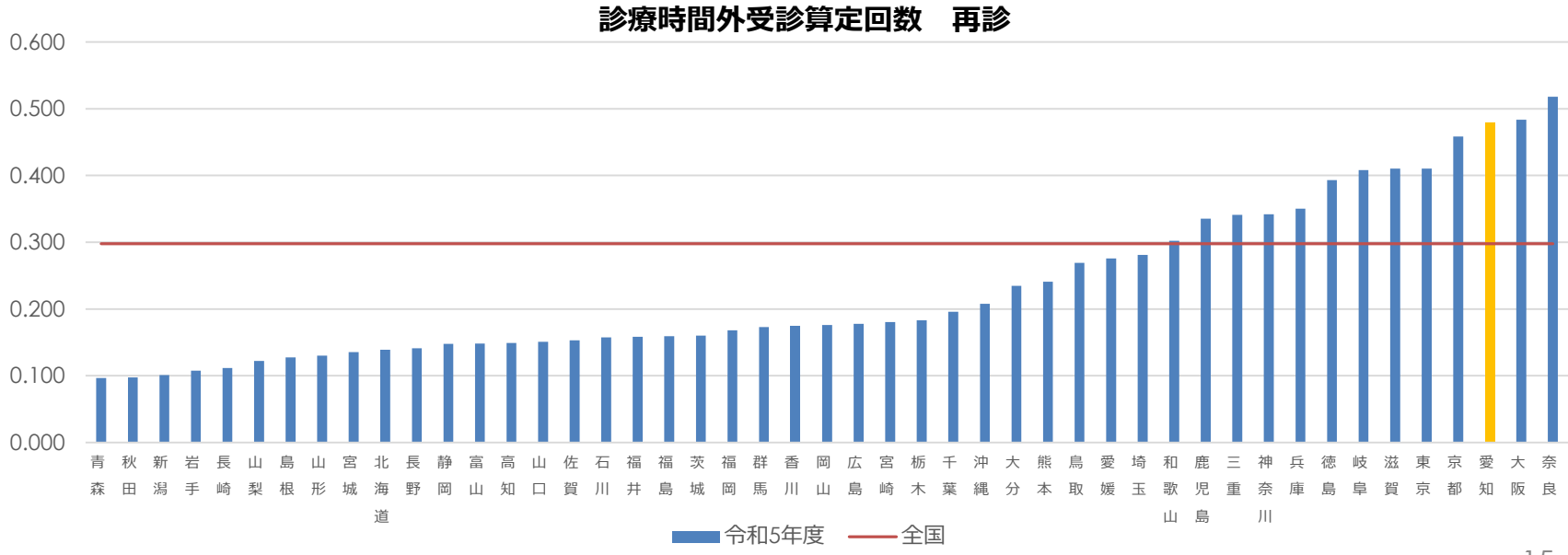
分析データ（医療費）



※出典：Tableau診療種別疾病分類別医療費分析

分析データ（医療費）

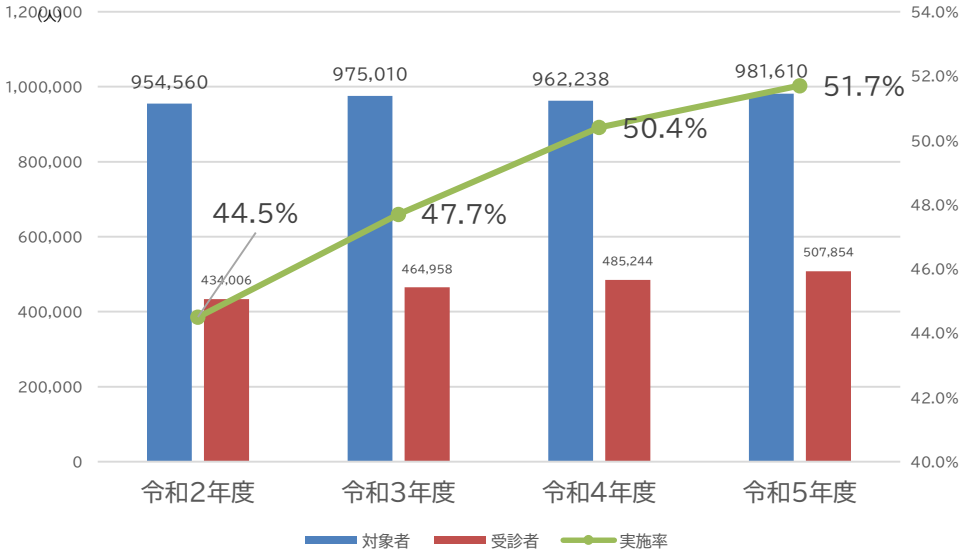




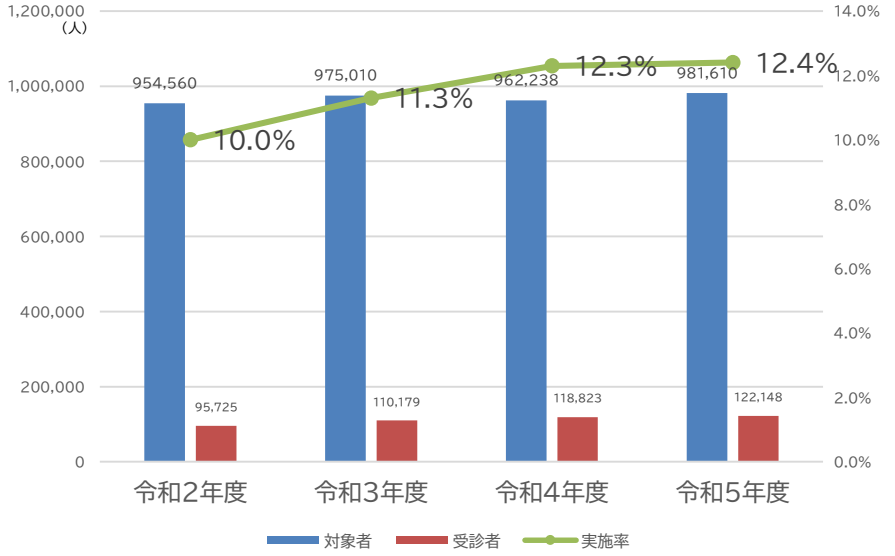
※出典：Tableau診療種別疾病分類別医療費分析

分析データ（健診関係）

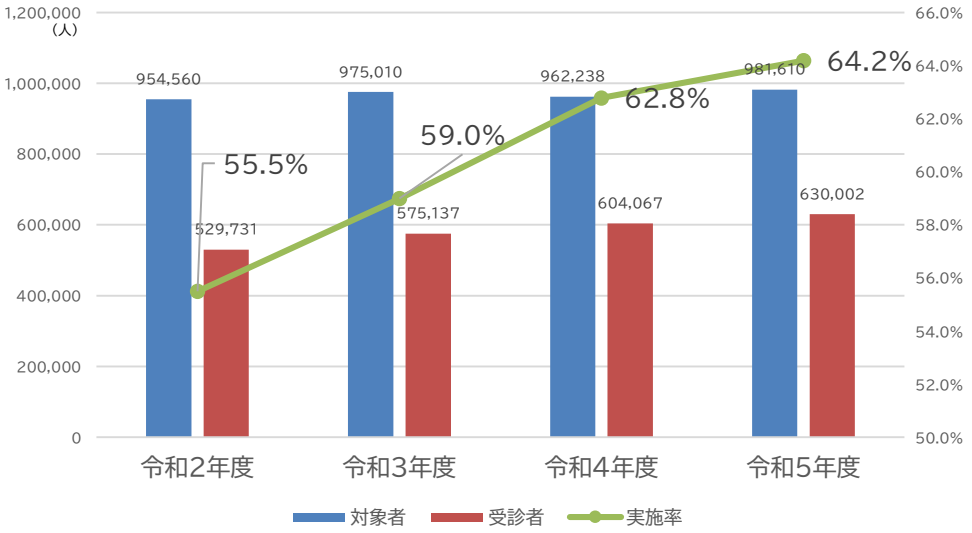
生活習慣病予防健診



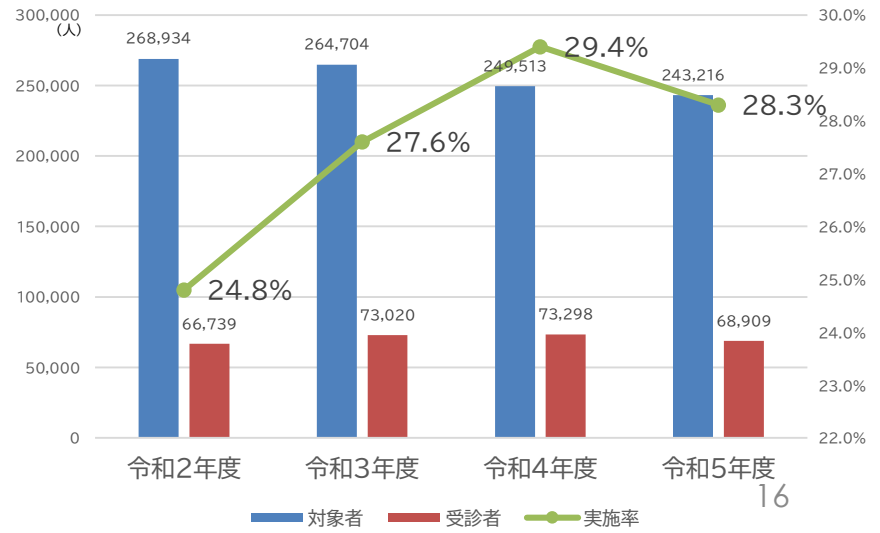
事業者健診



生活習慣病予防健診　＋　事業者健診



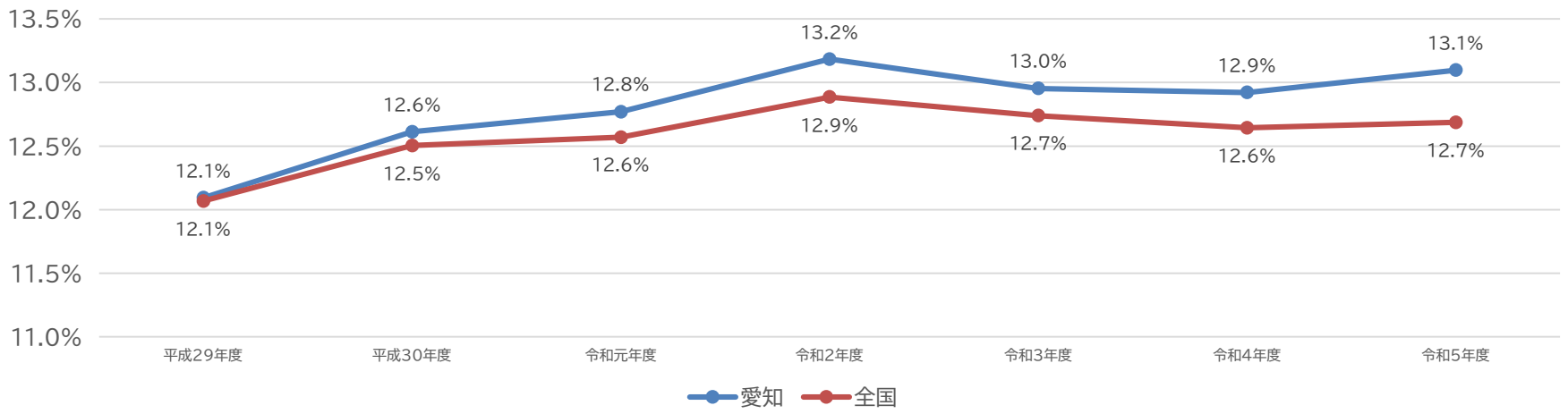
特定健診



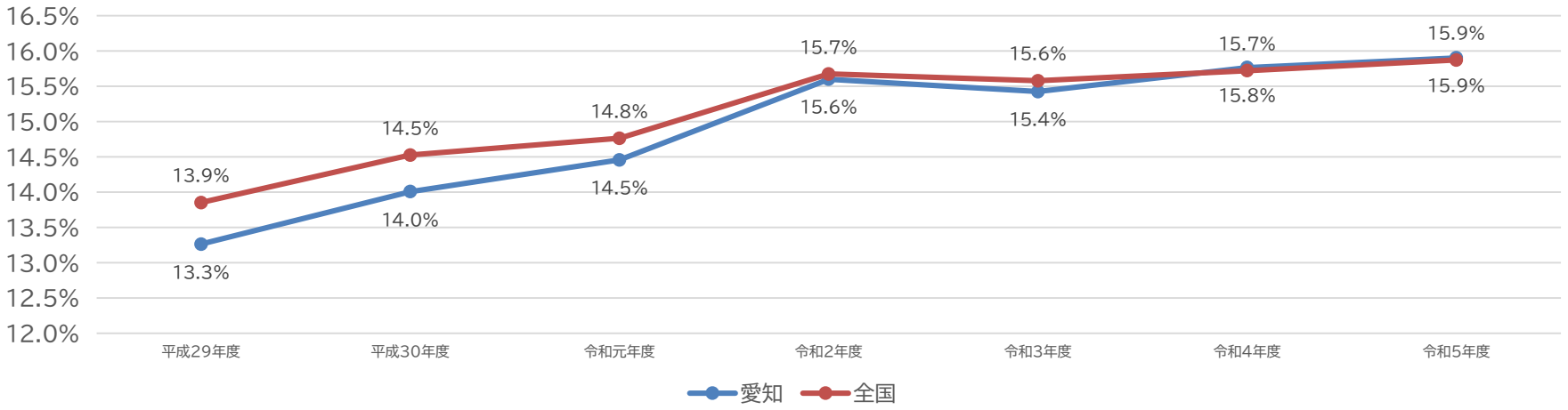
※出典：スコアリングレポート

分析データ（健診関係）

メタボリック予備群該当者割合

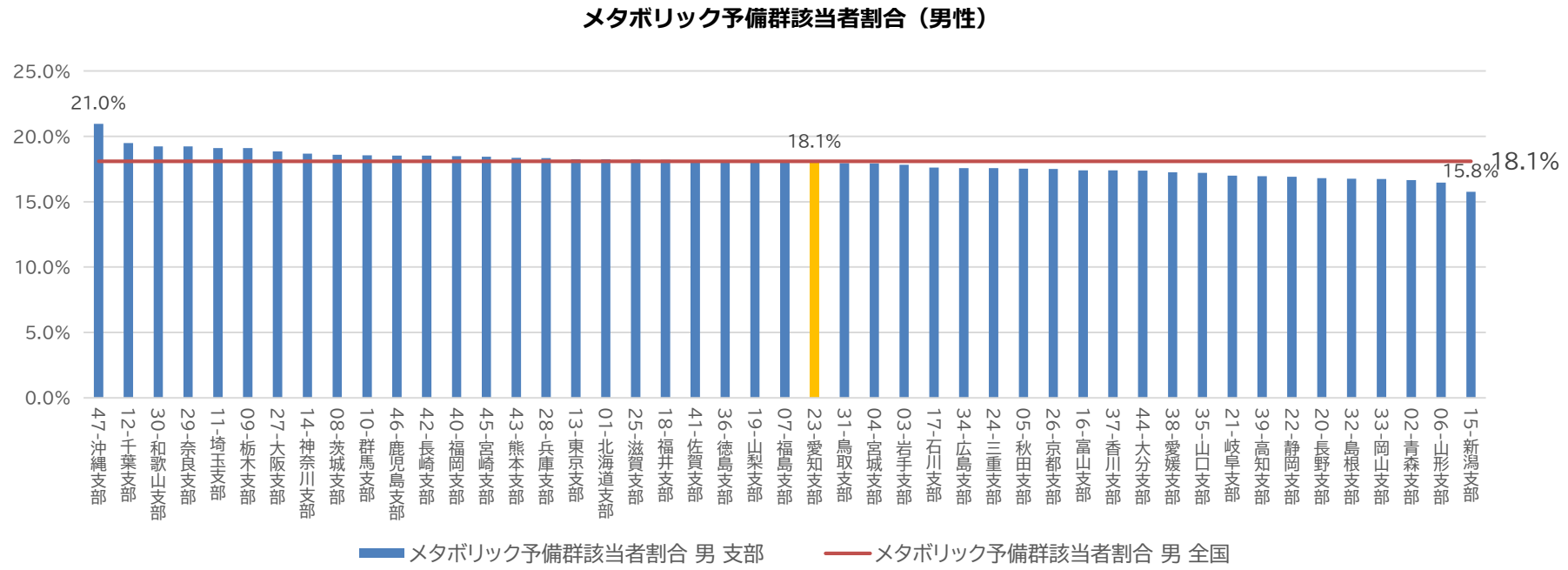


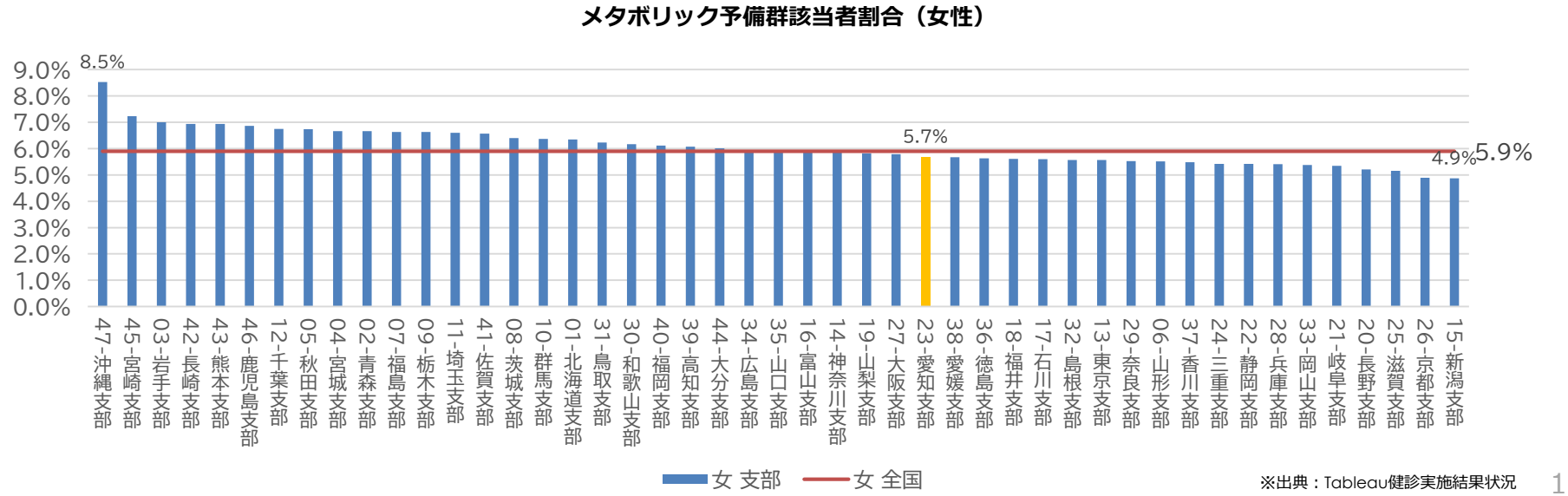
メタボリックリスク該当者割合



※出典：Tableau健診実施結果状況

分析データ（健診関係）

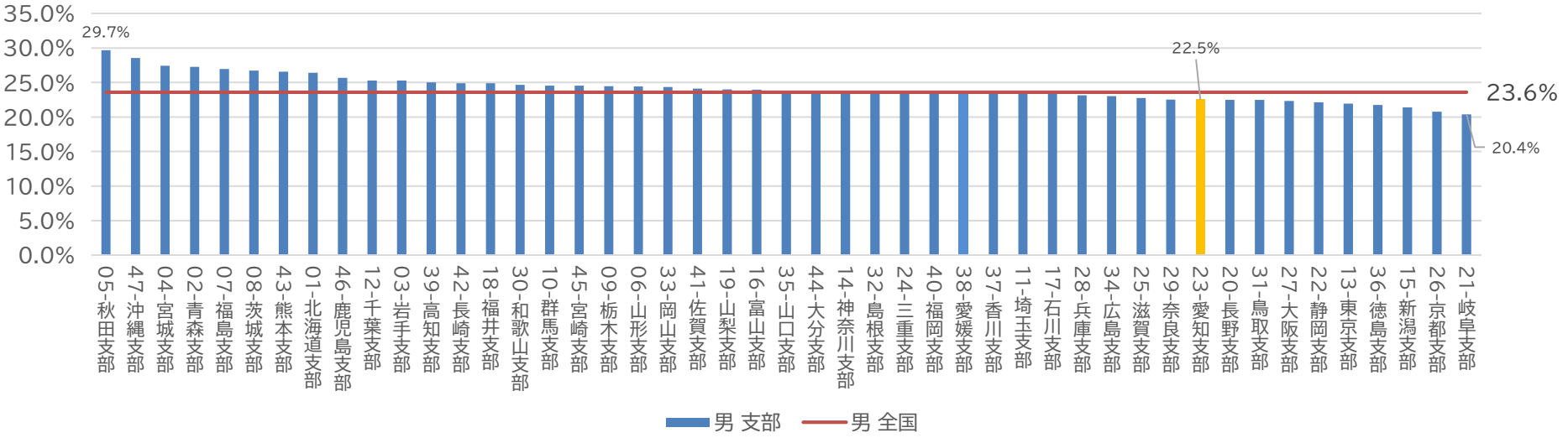




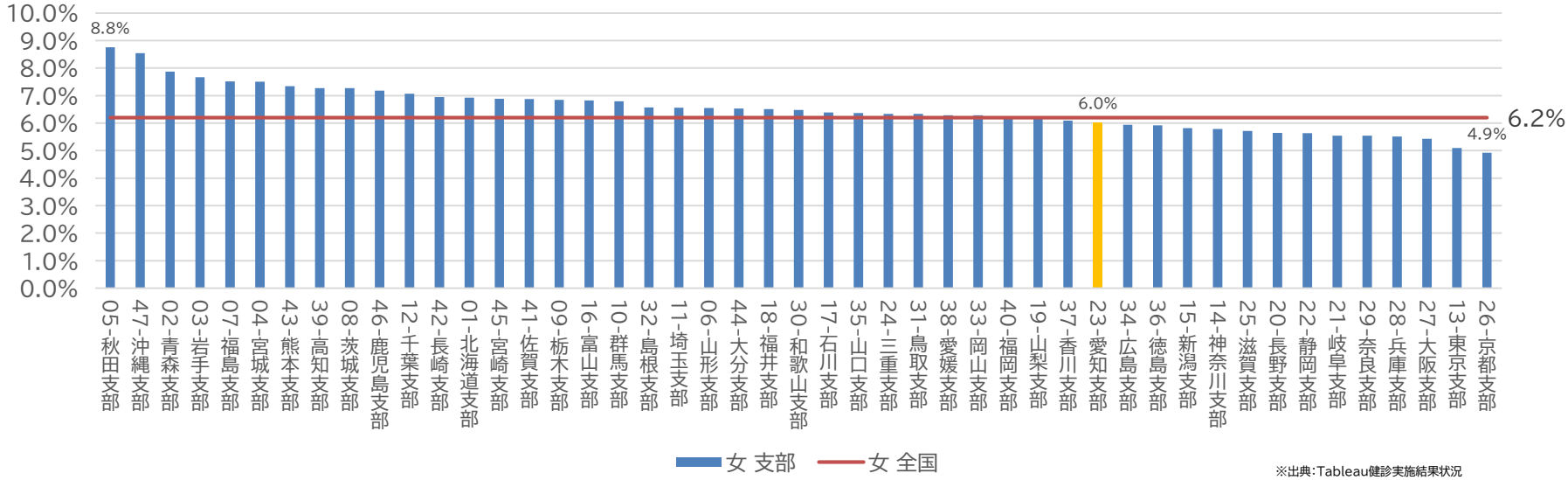
※出典：Tableau健診実施結果状況

分析データ（健診関係）

メタボリックリスク該当者割合（男性）



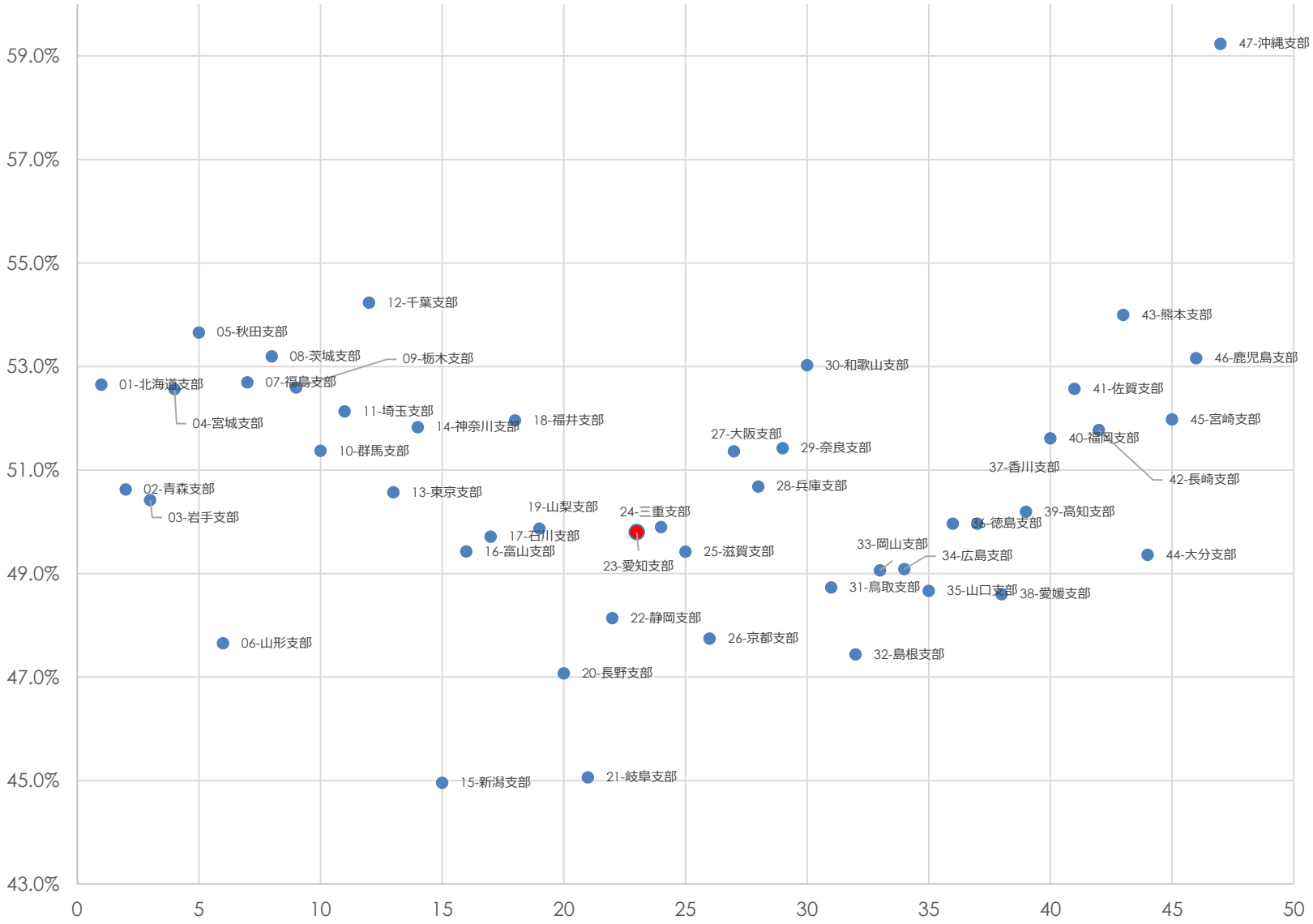
メタボリックリスク該当者割合（女性）



※出典：Tableau健診実施結果状況

分析データ（健診関係）

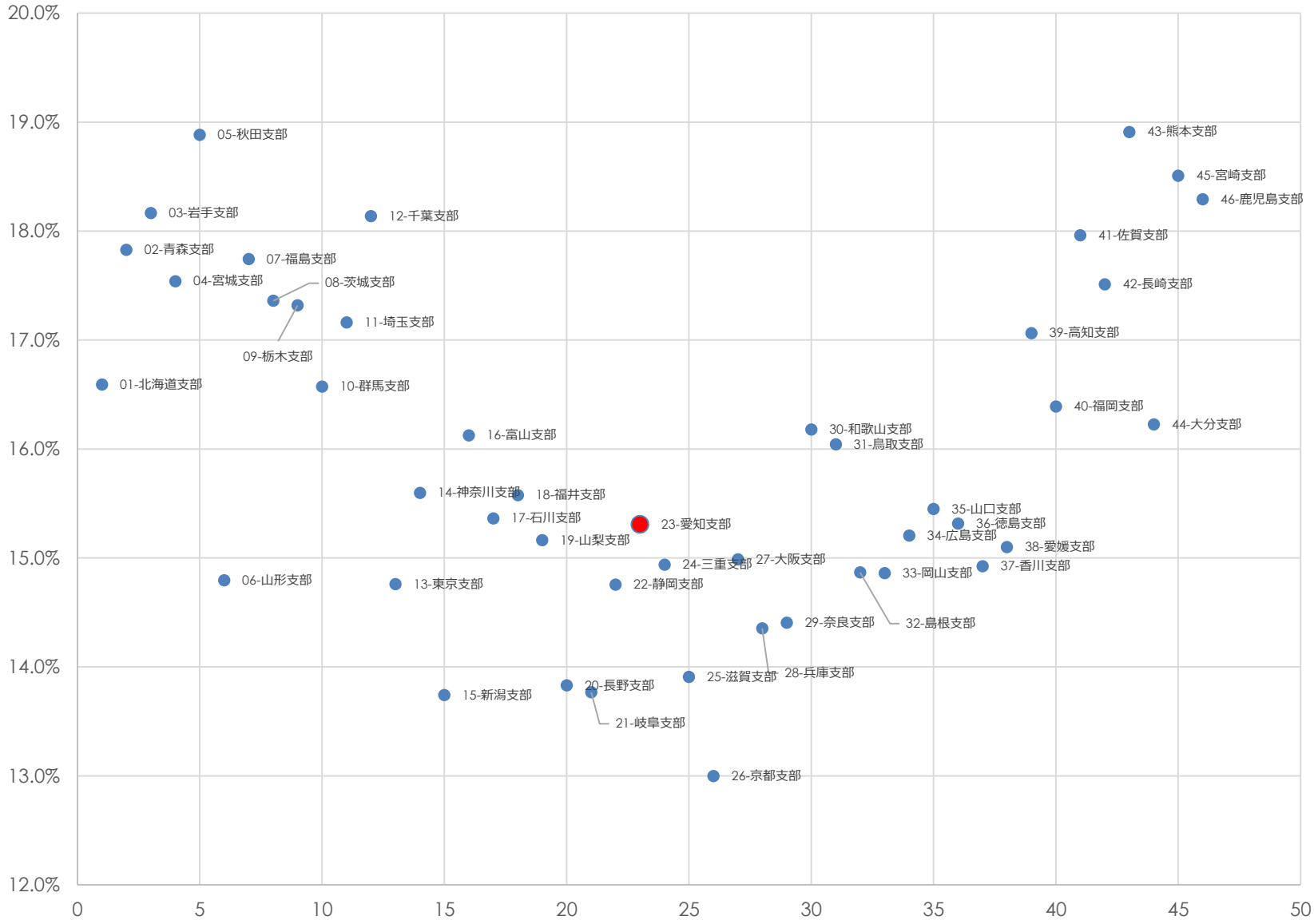
腹囲リスク保有者（男性）



※出典：Tableau健診実施結果状況

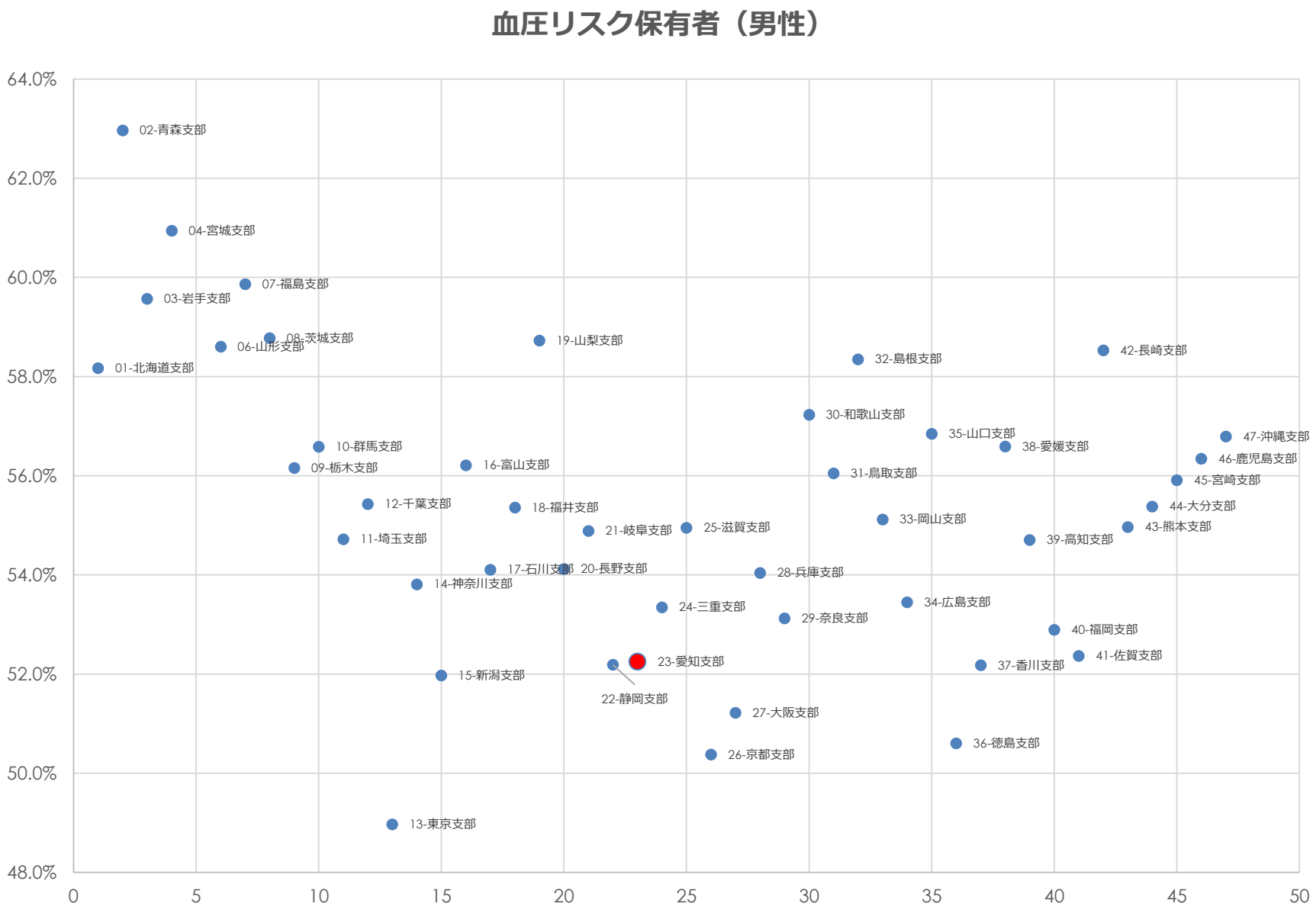
分析データ（健診関係）

腹囲リスク保有者（女性）



※出典：Tableau健診実施結果状況

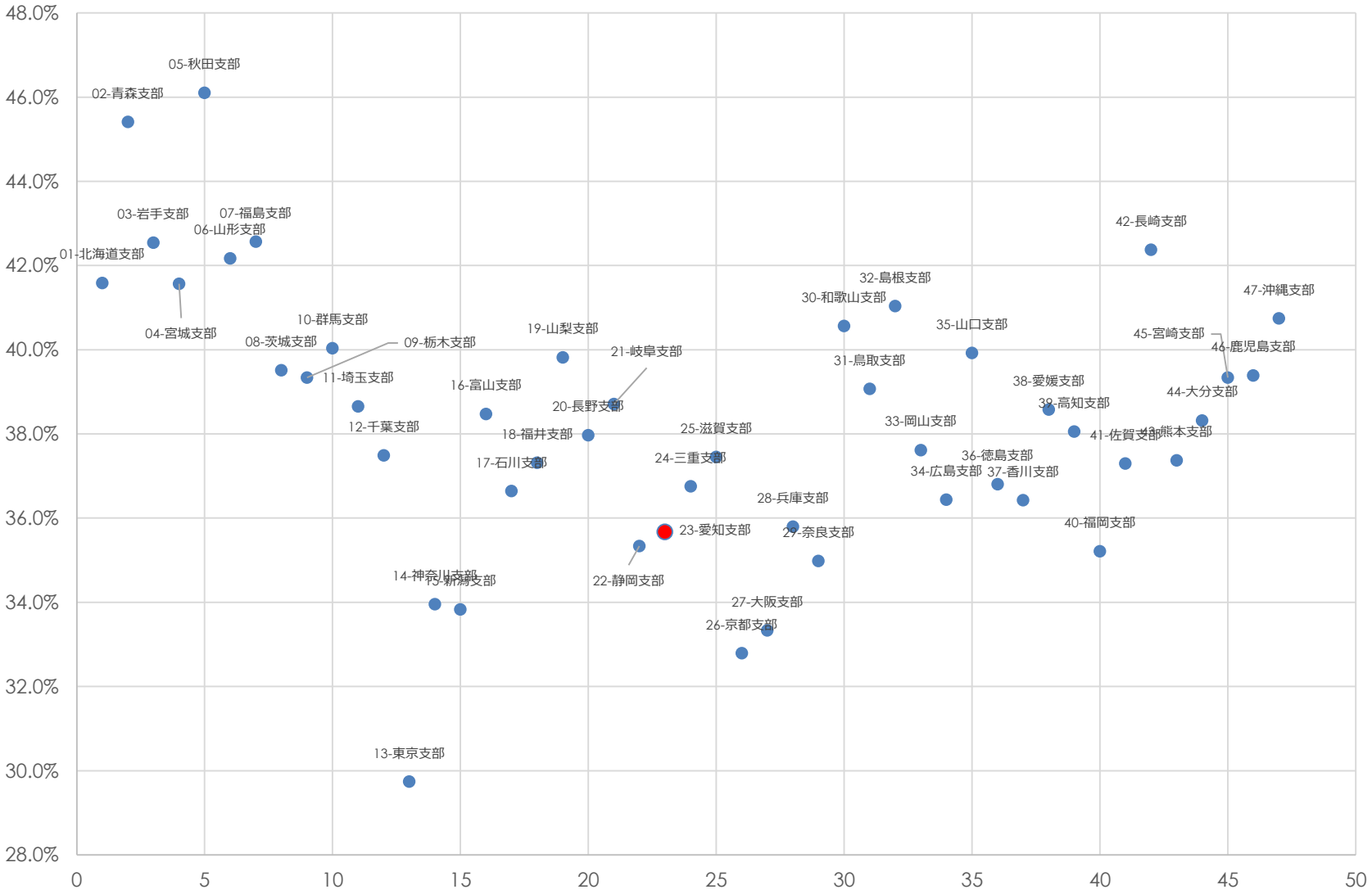
分析データ（健診関係）



※出典：Tableau健診実施結果状況

分析データ（健診関係）

血圧リスク保有者（女性）



※出典：Tableau健診実施結果状況